

平成 24 年 6 月 13 日

お取引先様 各位

株式会社丸松青果
山形県寒河江市大字日田字五反 89
Tel.0237-86-7549 fax0237-86-6356
代表取締役 佐藤 賢治



平成 24 年度出荷分 山形県産“佐藤錦”残留農薬検査
及び路地“佐藤錦”放射性物質自主検査結果のご報告

拝啓 初夏の候、貴社ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。本年度の佐藤錦の産直出荷も間近に迫ってまいりました。本年度の佐藤錦の作況・さくらんぼの安全性について及び、別紙にて本年度の弊社契約農家の残留検査結果が出て参りましたのでご報告申し上げます。

<作況>

冬場の大雪の影響もあり発芽時期は昨年同様後ろにずれ込んでおりましたが、その後の天候状態の回復により、例年より若干遅れの開花時期となりました。開花期の天候状態は産地によってばらつきがありますが、県の発表で収穫量は平年の5%～15%の増との予測となっております。今年は、双子果も少なく、高品質のものをお届けできるよう、着色管理、摘果作業の実施の指導を徹底してまいります。

<出荷時期>

出荷時期に関しましては、今後の天候状態も影響してまいります。例年同様ギフト出荷は20日前後からスタートし、23日頃より出荷数量も増加してくるものと予測しています。出荷盛期は平年より若干遅い25日頃、7月上旬までの出荷となる事が予想されます（今後の天候状態から極端に前後する場合はご連絡させていただきます）

産地によって収量のばらつきがでてくる事も想定される為、収穫適期の見極めをしつかりとおこない、品質向上につとめます。

<さくらんぼの安全性について>

さくらんぼの安全性に関してですが、昨年同様山形県では他県に比べ数多くの検体検査をおこなう予定との事であり、県のHPでも情報開示を積極的におこなっております。

またそれとあわせて当社でも独自にゲルマニウム検査器を用いた自主検査をおこない、ご要望にあわせて提出させていただく予定であります。今後の状況も随時ご連絡させていただきますが、万が一の場合も万全の体制でご対応させていただけるよう準備をしております。

弊社ではギフト出荷につきましては、例年同様、値決め買取による直接仕入れ扱いの為、本年も大きな影響なく安定供給を予定しております。

本年度も万全の体制を持ちまして商品出荷をおこなってまいります。万が一、クレーム等ございましたら遠慮なく当社担当までご相談下さい。

敬具

検査報告書

日環科PJ20-6155号

平成24年6月8日

丸松生産者出荷組合 殿

厚生労働大臣登録検査機関
日本環境科学株式会社

〒990-2346 山形市高木6番地

平成24年6月6日に御依頼がありました検査結果を、下記の通り報告いたします。

検体名	桜桃	生産者	菅井賢一
採取日	平成24年6月5日	採取者	貴社
検査結果	以下の農薬20項目について検査した結果、全て不検出でした。 アクリナトリン アゾキシストロビン クロルピリホス クロルフェナピル シアノホス ジフェノコナゾール シフルトリン シペルメトリン シメコナゾール ダイアジノン テブコナゾール テブフェンピラド ビフェントリン フェントロチオン フェンプロパトリン ブプロフェジン プロシミドン ヘキサコナゾール ペルメトリン メチダチオン		
備考	検査方法:GC/MS法 定量下限値は、基準値の1/10の値とし、基準値の1/10の値が0.01ppm以下の場合は0.01ppmとする。 また、基準値が0.01ppm以下の場合は、その値を持って定量下限値とする。 本結果は、当機関が認可を受けた業務規定に準じ、厚生労働省令で定める基準に適合する方法で実施した検査によるものではありません。		

検査報告書

日環科RI20-006194号
平成24年6月6日

株式会社丸松青果 様

厚生労働大臣登録検査機関
日本環境科学株式会社
〒990-2346 山形市高木6番地

平成24年6月6日に御依頼がありました検査結果を、下記の通り報告いたします。

検体名	さくらんぼ		
採取日	平成24年6月5日	採取者	持ち込み

	検査項目	検査結果	単位
検査結果	放射性核種		
	ヨウ素-131	不検出	Bq/kg
	セシウム-134	不検出	Bq/kg
	セシウム-137	不検出	Bq/kg
検査方法	ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法		
備考	・ 測定年月日 : 平成24年6月6日 ・ 検出限界 : 10 Bq/kg		